法花

寺報 法蔵
令和元年十夜号
発行 長田善生
日光市大桑町270
TEL(21)8220
浄土宗 法蔵寺
開創 631年

十夜を体験しよう！

～天皇陛下にまつわる行事～

令和の時代が始まりました。先日五月一日、天皇陛下の代替わりにあたり、新しい元号になりました。今後一年間に、代替わりにまつわる儀式や行事が続くようです。天皇は国民の象徴ですから、慶事は自分のことにようにうれしく思います。

さて、十一月になり今年もあと二か月となりました。時の流れは速いものですね。お寺では『十夜』を迎えます。実はこの『十夜』は天皇陛下に縁がある行事なのです。

＊　＊　＊　＊　＊

もともと『十夜』は天皇家や皇族貴族の方々に縁の深い寺院で行われる祈願法要でした。

浄土宗では室町時代、鎌倉にある大本山光明寺(こうみょうじ)に、後土御門(ごつちみかど)天皇からの勅許(ちょっきょ：天皇の許可)があり、この世の平和と安泰を祈るようになりました。

それ以降、『十夜』というと浄土宗の行事として浸透しました。しかし、『十夜』の由来から、特定の寺院でしか法要を許されませんでした。

法蔵寺は、昔から『十夜』を行える寺院です。しかも古式通り十日間続ける『十日十夜』を守っています。これは全国でも法蔵寺くらいと思われます。

＊　＊　＊　＊　＊

法蔵寺の『十夜』は、昔からの平和と安泰を祈るのはもちろんですが、ちょうど秋の実りの収穫の時期にあたることから、自然の恵みやご先祖様のご加護に報恩感謝するという意味も込められています。

十日間の『十夜』法要では、「双盤念仏」や「声明礼拝（しょうみょうらいはい：念仏を唱えながら五体投地礼）」など普段の法事や葬儀にはないお勤めをします。十一月五日～十四日の夜七時から、約三十分行います。法要のあとに、簡単な仏教のお話もします。

天皇の代替わりしたこの機会に、天皇陛下とご縁ある『十夜』法要に、ぜひお気軽に参加してみてください。

合掌

住職法話・お知らせ　一面
住職交代に関して（晋山式？）　二面
副住職「保護司」就任　二面
お十夜のご案内　三面
よくある質問（墓地）除夜の鐘　四面

十夜大法要

十一月十日（日）午後二時

諸願成就祈願

『百万遍大数珠』繰り

（自由参加）

◎当日参列者には念珠ブレスレットを記念にお授けします。

☆お十夜説法午後一時～

今年は本山布教師上人が来寺予定

境内紅葉ライトアップ

境内のモミジをライトアップします。

期間：十一月五日～十四日

日没～二十時頃

※雨天は中止になります。

※お越しの際は、足下が暗いのでお気を付け下さい。

この度の台風で被害を受けた方々に心よりお見舞い申し上げます。一日でも早い復興を祈念します。合掌